

第11回

JDA 春期ディベート大会

「日本政府は出入国管理関係法令を改正し、原則すべての職種で海外からの移住労働者の雇用を認めるべきである。」

2005年3月5日(予選)、6日(決勝)

日本ディベート協会

(Japan Debate Association)

ごあいさつ

JDAディベート大会ようこそ。

ディベート大会に参加することの魅力というのは、なんなんでしょうね。よくディベートは理性的な議論の応酬の場面と言われており、確かにそれは正しいのですが、少なくとも大会に出場するということの魅力は、どうも「理性」とはあまり関係ないような気が最近しております。

むしろディベートがやみつきになるのは（私の場合は少なくとも）、試合・判定前の不安感・緊張感というか、試合中のフルに脳みそが回っている感というか、相手がどういう手を打ってくるのかを待ち望むワクワク感というか、どちらにしろあまり言葉で説明できないような様々な感覚を体験するからじゃないでしょうか。つまり理性というよりは、どちらかというとい（いい加減な表現ですが）知的アドレナリンの世界とでも言うのでしょうか。日常生活でルーティーン作業をしている間にはまったく感じることでできないアッパーな感覚、これこそがディベートの魅力のような気がしているのです（私だけでしょうかそんな変なことを言うのは？）。

さて、今回の大会は、移住労働者を大々的に受け入れるべきという論題で行われます。一見突飛に見えて、実はきわめて身近で重要な問題ですね。このままのペースで少子化が進むと、日本の経済は縮小せざるを得ないということで、政府レベルでも検討がだいぶ前から現実的に進んでいるそうです。

もっとも本音を言えば、労働力がどうか、外国人が増えることの犯罪対策などの議論は、あまりに容易に想像できちゃうんで、ちょっとワクワク感は落ちるような気がします。単純に労働力だけが問題なのだとしたら、高齢者や何よりも女性の労働力の活用などの方が早いような気がしますし、反対論をぶつにしても、近視眼で差別主義的なフレームから立論するより、ラディカルに思い切って日本国籍をあたえちゃうとか、ここでしかできないような色々なアイデアを盛り込んで欲しいなど個人的には思います。容易に思いつかない突飛なアイデアを、現実的な「証拠」と理性とで調理してある議論の応酬こそが、きっとディベート・アドレナリンの分泌を最高に高めるような気がするからです。

やっている人も観ている人も、みんなが日常では体験することのできない、「ディベート快感」を覚えて帰られる、そんな大会になればと願っています。

矢野善郎

矢野 善郎：日本ディベート協会会長

フォーマット

肯定側第一立論	6分
否定側質疑	3分
否定側第一立論	6分
肯定側質疑	3分
肯定側第二立論	6分
否定側質疑	3分
否定側第二立論	6分
肯定側質疑	3分
否定側第一反駁	4分
肯定側第一反駁	4分
否定側第二反駁	4分
肯定側第二反駁	4分
準備時間：各チーム	8分

スケジュール

3月5日（土）

09:15～
09:45～
12:30～
14:30～
16:45～
17:00

開会式
第一試合
第二試合
第三試合
予選結果発表
終了

3月6日（日）

10:30～	準決勝
13:00～	準決勝コメント・結果発表
14:00～	決勝戦
16:00～	決勝戦コメント・結果発表
16:30～	表彰式
17:00	終了

※スケジュールは、当日の進行状況により、多少前後する可能性がありますのでご了承ください。

出場者・見学者の皆様へ（必ずお読みください）

- ・ 試合会場は全てセンター棟にありますので、部屋番号を確認の上、移動してください。また、貴重品は常に身につけて行動してください。
- ・ 第三試合終了まで開会式会場に戻る必要はありません。試合終了後、次の試合会場へは、直接移動していただきます。
- ・ センター内は全面禁煙です。喫煙所以外での喫煙は固く禁止します。
- ・ センター内は飲食禁止です。お食事は食堂（カフェテリアふじ、喫茶フレンズ等）をご利用ください。
- ・ 部屋をきれいに使う心がけてください。ゴミは各自お持ち帰りください。第三試合終了後は、机をもとの状態に戻し、ホワイトボードの文字をきれいに消して下さい。
- ・ 携帯電話、PHS等は、試合中呼び出し音が鳴らないよう設定してください。
- ・ スピーチ中の試合会場への入場・退出はご遠慮ください。見学は試合の妨げにならないよう、お静かに願います。ヤジは禁止です。
- ・ 試合の録音・録画については基本的に自由ですが、以下の三点をお守りください。1. 出場者の許可を得る（出場者の方はなるべくご協力ください）。2. 授業・講義・クラブ活動での使用に限る。3. 他の方にダビングしない。